

信州高遠ボランティア養成研修

国立信州高遠青少年自然の家

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 趣 旨 | 国立信州高遠青少年自然の家の自然環境を活かした様々な体験活動や学習を通して、青少年教育施設における子供たちの体験活動を支えるボランティアとしての必要な知識・技術について研修する。 |
| 2 | 主 催 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家 |
| 3 | 協 力 | 国立大学法人信州大学 国立大学法人上越教育大学 |
| 4 | 期 日 | 2019年5月25日(土) ～ 5月26日(日) 1泊2日 |
| 5 | 会 場 | 信州高遠青少年自然の家 |
| 6 | 対象及び人数 | 青少年教育施設における活動に興味・関心のある高校生以上の生徒・学生及び社会人 40名 |
| 7 | 内容及び講師 | <p>(1) 講義Ⅰ「自然の家ってどんなところ?」【青少年教育施設の現状と運営】(1時間)</p> <p>・青少年教育施設の教育機能や役割、運営について理解する。</p> <p>(2) 講義Ⅱ「法人ボランティアになるには?」【青少年教育施設におけるボランティア活動】(0.5時間)</p> <p>・法人ボランティア登録制度について理解する。</p> <p>【講師】信州高遠青少年自然の家 ボランティア・コーディネーター</p> <p>(3) 講義Ⅲ「青少年教育の理解」【青少年教育の理解】(1.5時間)</p> <p>・今日の青少年教育の課題を明確にし、発達段階に応じた体験活動の必要性を理解する。</p> <p>【講師】國學院大學
准教授 青木 康太朗 氏</p> <p>(4) 演習Ⅰ「野外調理の基本の“基”を学ぼう!!」【ボランティア活動の技術】(4時間)</p> <p>・野外調理を実際に行うことで、野外炊飯における危機管理を学習し、薪割りや火おこし、火の管理などの基本的な技術を学ぶ。</p> <p>【講師】信州高遠青少年自然の家 職員
信州高遠青少年自然の家 ボランティア</p> <p>(5) 講義Ⅳ「法人ボランティアって何するの?」【青少年教育施設におけるボランティア活動】(1時間)</p> <p>・青少年教育施設におけるボランティア活動内容を理解する。</p> <p>【講師】信州高遠青少年自然の家 ボランティア</p> <p>(6) 演習Ⅱ「安全に活動するために」【安全管理の基礎知識・技術】(3時間)</p> <p>・緊急時に備えた応急処置など、救命救急に必要な知識や技術を学ぶ。</p> <p>①救命救急法講習</p> <p>【講師】上伊那広域消防本部 職員
信州高遠青少年自然の家 職員(応急手当普及員)</p> <p>②熱中症の予防と対策(講義・演習)</p> <p>【講師】大塚製薬 松本出張所 小林 繁 氏</p> <p>(7) 講義Ⅴ「人類の冒険の旅」とボランティア活動【ボランティア活動の意義】(1.5時間)</p> <p>・ボランティア活動の意義について理解するとともに、ボランティア活動における心構えや留意点を学ぶ。</p> <p>【講師】茨城県生涯学習・社会教育研究会
会長 長谷川 幸介 氏</p> <p>(8) 講義Ⅵ「法人ボランティアになるには?」【青少年教育施設におけるボランティア活動】(0.5時間)</p> <p>・法人ボランティア登録制度について理解する。</p> <p>【講師】信州高遠青少年自然の家 ボランティア・コーディネーター</p> |

8 日 程 (予定)

25日(土)		26日(日)	
9:30~	受付	9:00~	(6)安全管理の基礎知識・技術(3h) 「安全に活動するために」 ①救急救命講習(演習) 【講師】上伊那広域消防本部 職員
10:00~	開講式・アイスブレイク		②熱中症の予防と対策(講義・演習) 【講師】大塚製薬 小林 繁氏
10:30~	(1)青少年教育施設の現状と運営(1h)	11:00~	
	(2)青少年教育施設におけるボランティア活動(0.5h)	12:00~	昼食
12:00~	荷物移動・昼食	12:00~	昼食
13:30~	(3)青少年教育の理解(1.5h) 【講師】國學院大學 准教授 青木 康太郎氏	13:00~	(7)ボランティア活動の意義(1.5h) 【講師】茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川 幸介氏
		14:45~	(8)青少年教育施設におけるボランティア活動(0.5h)
15:20~	(4)ボランティア活動の技術(4h) 「野外調理 基本の”基”を学ぼう(実習)」	15:15~	閉講式・解散
19:30~	(5)青少年教育施設におけるボランティア活動(1h)		
20:30~	入浴・就寝準備		

9 参加費 2,900円程度

【食事代等(朝食5/25・昼食5/25、26・野外炊飯用食材費等)、シーツ等洗濯代、教材費、保険料】

- 10 持ち物 室内および野外での実習(野外炊飯を含む)や体験活動に適した服装 雨具 軍手
帽子 防寒着 懐中電灯(ヘッドランプ) 健康保険証(写し可) 筆記用具
洗面用具(青少年自然の家には、タオル・歯ブラシ・ドライヤーは備えてありません。)
 *その他必要と思われるもの(着替え、常備薬など)をお持ちください。

- 11 申込方法 信州高遠青少年自然の家ホームページ(<https://takato.niye.go.jp/>)からweb申込みをしていただくか、別紙申込書に必要事項をご記入いただきFAXでお申し込みください。
 ※高校生は保護者の同意が必要です。

- 12 申込期間 2019年5月9日(木)まで(締切日前でも、定員に達し次第締め切ります。)

- 13 交通案内 JR中央本線<茅野駅>、JR飯田線<伊那市駅>と自然の家の間を無料送迎します。
送迎を希望する方は別紙「参加申込書」に記入してください。

【5月25日(土) 迎え】

☆JR中央本線 茅野駅東口発 8:45 ☆JR飯田線 伊那市駅発 8:50

【5月26日(日) 送り】

☆国立信州高遠青少年自然の家発 15:30(茅野駅まで約40分・伊那市駅まで約45分)

14 その他

- ・研修修了後に希望者は「国立青少年教育振興機構法人ボランティア」として登録することができます。
- ・法人ボランティア登録希望者は、参加費とは別にボランティア活動保険加入料350円をご用意ください。
- ・前泊及び後泊が可能です。ご希望の場合は、申し込み時にお知らせください。
- ・ご不明な点がございましたら、下記担当までお問い合わせください。

15 個人情報保護について

- ①参加に際して頂いた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構(以下「機構」という)が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ②事業中に撮影した写真等については、機構の広報等の目的で使用することがあります。ご了承の上お申し込みください。

〒396-0301 長野県伊那市高遠町藤沢6877-11
 国立信州高遠青少年自然の家 (担当) 桐山 直美 小松 真
 TEL : 0265-96-2525 FAX : 0265-96-2151
<https://takato.niye.go.jp/> e-mail:takato-kikaku@niye.go.jp

